

# スチューデント・アンバサダー活動報告⑤

## ★ スチューデント・アンバサダープログラムとは ★

キャンパスの国際化を担うグローバル・リーダーの育成を目指すプログラムで、参加者(日本人学生・留学生)はチームでSDGS(自分たちの思いを込めたSDGS)をテーマに、世界に目を向けられる、国際的な視野を持つきっかけになるような活動を企画実施してもらいます。当プログラムは一部英語のイベントとなっています。

## 【第4回】weekly Meeting チーム3/4 2021年12月23日(木) 14:30-17:00

今回は、チーム3「Energizer」とチーム4「Mr.leyasu」の報告です。イベント・企画案が具体的になり、各チームの特性が出る面白い内容になってきました!年明けに、各チームでイベントの広報を始めます!お楽しみに!

### チーム3「Energizer」

イベントテーマ:

11. 住み続けられるまちづくりを

イベント対象者

静大生など

イベント概要・具体案

1. プラスチックごみをなるべく生活から減らす意識をつくる  
クイズ

2. 農家さんと自分たちとのつながりを知り、

生活に脱プラスチックを取り入れる地産地消マップ

今回のイベントを通して伝えたいこと

世界で話題になっているSDGSを身近なところから

行動して変えられるという意識をもってほしい!

11 住み続けられる  
まちづくりを



### チーム4「Mr.leyasu」

イベントテーマ:

2. 飢餓をゼロに

11. 住み続けられるまちづくりを

12. つくる責任つかう責任

イベント対象者

静大生、一般家庭を含めたフードロスなど廃棄物を発生させている方

イベント概要・具体案

食品廃棄物のうち、再度体内に取り込むことが可能なものと不可能なものに分類する。その上で、再度体内に取り込むことが可能なものは再度体内に取り込む形に変化させる方法を紹介・実践する。不可能なものは堆肥化など別の方針を示し実践する。また、それらは簡単に実践できることを重点的に伝える。参加者に事前に撮影の許可および映像の公開を伝達し、許可を得ることが必要。

今回のイベントを通して伝えたいこと

身近な廃棄物の活用法。今まで処分していたものがいかに

多かったか。家庭でも簡単に実践してもらえることを知ってもらいたい!

2 飢餓を  
ゼロに



11 住み続けられる  
まちづくりを



12 つくる責任  
つかう責任



Giftさんの回で自分の背景や経験とテーマのつながり考える時間を経て”ジブンゴト”の意識やチームメイトとのつながりが深まり、自分たちなりにやってみよう!という前向きな姿勢で準備に取り組んでいます。残り一月、チームの結束力が強くなった彼らがどんなイベント・企画を作るのか、気になる方はイベントにぜひお越しください!

アンバサダーウィーク日時:  
2022年1月17日-21日  
詳しい日時はまたお知らせします。

【次回】

2021年1月6日(木)

リハーサル前のweekly Meetingです!